

第 23 回 ユーザーの意見を聞く懇談会

— まとめ —

一般社団法人

長野県自動車販売店協会

目 次

I	まえがき	1 ページ
II	開催概要	2 ページ
III	懇談会テーマ	2 ページ
IV	主催者あいさつ	3 ページ
V	意見交換	4 ページ
VI	ユーザーアンケート	19 ページ
VII	付則資料	23 ページ

I まえがき

「長野県自動車販売店協会」は、昭和31年3月、県内で国産車を販売する15社のディーラーが集まり、経営やサービスの改善を図ることを目的に設立。当時の県下自動車保有台数は、僅か2万2千余台でありました。現在では、自動車メーカー12系列のディーラー30社が加盟し、約400の店舗と約6千名の従業員により、登録車と軽自動車を含め年間約5万台を販売、約180万台の車両整備をさせて頂いております。

車社会の進展に伴い、環境保全・交通事故対策が深刻な社会問題となり国民の関心が高まる中、これらの課題に積極的に取り組みながら、少しでも地域社会に貢献したいとの願いを込め、平成3年6月、長野県知事認可による「社団法人長野県自動車店協会」を設立。平成23年4月に「一般社団法人長野県自動車販売店協会」へと移行し、自動車の販売事業と併行し、“地球環境の保全”と“交通安全活動”を二本柱に据え、公益事業活動を積極的に展開しております。

さて、「ユーザーの意見を聞く懇談会」は、交通安全・環境保全問題並びに行政機関・自動車販売業界に対する要望・意見を直接自動車ユーザーの皆様にかかせていただく懇談会として平成4年から毎年実施しており、本年で23回目を数えることになりました。今年は、昨年を引き続き懇談会に参加していただくユーザーを“大学生”に絞り、昨今の「若者の車離れ」に対し意見していただく機会として開催いたしました。

なお、皆様方から頂きましたご意見・ご要望は、冊子に編集し、会員や自動車メーカー、行政機関等に広く周知し、より良い車社会の実現を目指してまいります。

終わりに、ご参加いただきました大学生の皆様と懇談会にご協力いただきました皆様に対し、心から感謝と御礼を申し上げます。

II 開催概要

1 日 時 平成27年11月13日（金）

懇談会 15:30～17:00

夕食会 17:30～18:30

2 場 所 長野市

ホテルメトロポリタン長野 3階「浅間の間」

3 出席者 41名（詳細は付則資料に掲載）

(1) ユーザー代表

信州大学工学部 11名

清泉女学院大学・短大 6名

(2) オブザーバー 1名

(3) 協会役員 12名

(4) 会員 3名

(5) 司会進行 1名

(6) 記者 1名

(7) 協会事務局 6名

SBC 信越放送(株) 中澤佳子アナウンサー様

日刊自動車新聞社関東支社長 秋山 淳様



Ⅲ 懇談会テーマ

- (1) 「若者の車離れ」と言われているが、あなたの日常生活の中で、または、近い将来において自動車の必要性についてどう考えますか。
あなたは自動車を持ちたいと考えていますか。その理由は何か。
- (2) 若者が興味を持つ近未来カーとは何か。
(環境問題に優れた自動車、安全運転支援機能充実など)

Ⅳ 主催者あいさつ

信州大学中山准教授、信州大学の皆さん、清泉女学院の皆さん、本日はお忙しい中ご出席をいただきありがとうございます。

私ども長野県自動車販売店協会は、長野県下の自動車販売店30社で構成されており、平成4年にこの懇談会をスタートして早23回目となりました。



一昨年までの懇談会は、シルバー世代や主婦の方々を中心に意見をお聞きして参りましたが、“少子化”、“若い方の車離れ”ということが近年の課題でございますので、昨年に続いて、若い皆様のご意見を反映して、これからの車作り、次世代のお子様たちに興味を持ってもらえる車作りに活かしていきたいと考えております。

信州大学工学部と清泉女学院の皆様には、これからどのような車に乗りたいのか、どういう車に興味があるのか、こういうことがあれば車の業界で働いてみたいなど、忌憚のないご意見をいただければと思っております。


短い時間ではございますが、是非貴重なご意見をいただきと思っておりますので、本日はよろしくお願い致します。

V 意見交換

《 表示上の説明 》

- 信州大学工学部を「信州大学」、清泉女学院大学・短大を「清泉大学」として大学名を省略し、個人名はアルファベットによる表記とする。
- 信州大学工学部（11名）は、A君～K君で表わす。
- 清泉女学院大学・短大（6名）は、女性：Lさん～Qさんで表わす。
- 司 会： 緑字
男子学生： 青字（中山准教授を含む）
女子学生： 赤字
協会役員： 黒字 で表わす。

発言者	発言内容
司会	これから意見交換に入りたいと思います。本日は、自動車に関するテーマであれば自由に討論していただきますが、事前に皆さんに簡単なアンケート ¹ をさせていただきましたので、まずはそれに基づきながら色々な意見を伺っていきたいと思います。

 車を持っている人を見ると移動の幅が広がり羨ましい。
自分が車を操っていると感じた時に喜びを感じる。

司会	自分の車を所有しているというEさん。これは自分名義の車ですか、親名義の車ですか。また、毎日乗ってらっしゃいますか。
信州大学E君	私の車は自動車会社さんが所有で私が使用者という形です。毎日ではありませんが、サークルでテニスをやっているのので、運動公園に行くときに皆を乗せたり、土日に釣りに行ったり、主に遊ぶ時に使用しています。
司会	みんなで遊びに行く時はドライバーになる立場ですか。また、まだ車を持っていない方からは、何か言われることはありますか。
信州大学E君	そうですね、ドライバーです。正直言って疲れます。やはり、どこかへ行きたい時に足として使われることが多々ありますので、ちょっとした事で呼ばれたりしますし、持っていない人からは「ありがたい」と言われます。
司会	足にされてしまうこと自体は、自分にとって「いやな気分」、「優越感」のどちらでしょうか。
信州大学E君	疲れていると、「なんだ足に使いやがって」と思いますが、楽しいドライブでは、「俺のお陰だぞ」という気持ちになります。
司会	続いてHさん、自分の車ですか。また、どんな時に乗っていますか。
信州大学H君	名義は父親です。今一番メインで使っているのは、アルバイトに行く時です。アルバイト先が遠いところがあるので、車を使わないと不便ですので使っています。

¹アンケート結果は P19 以降に掲載しています。

司会	Hさんは長野県のご出身ですか。
信州大学H君	出身は愛知です。
司会	長野県の公共交通機関は愛知県に比べて少ないと思いますが、車の重要性は乗っているHさんから見ても感じることはありますか。
信州大学H君	必要性はすごく感じます。少し遠くに出かけようと思っても、電車の運行本数が少なかったり、目的地まで電車が走っていなかったりするの、やはり車がないとダメだなと思う時があります。
司会	一方、車を所有していないという方、Dさん。遠くに出かける時はどうやって出かけていらっしゃるんですか。
信州大学D君	友達の人にさせてもらっています。
司会	車を持っている人は、同じ大学生としてどうですか。
信州大学D君	僕も色々な場所へ遠出をして遊びたいと思うので、車を持っている人を見ると移動の幅が広がり羨ましいです。
司会	ご自身でもいつかは車が欲しいなという気持ちはありますか。また、車に興味はありますか。
信州大学D君	社会人になってお金を持てるようになったら欲しいなと考えています。運転するのは好きですが、車の車種までは全然知らなくて、運転すること自体が好きというところですか。
司会	では、これから社会に出た時には、色々吟味しながら好きな車に乗るといことでしょうか。
信州大学D君	そうですね、好きな車を考えながら、探して乗りたいと思っています。
司会	はい、ありがとうございます。 続きまして、Gさん。今、車に対しての興味はどうですか。
信州大学G君	今、車への興味は正直そこまではないです。
司会	今、興味のあることはどんなことでしょうか。
信州大学G君	最近の研究ばかりなので、興味を持つ余裕がありません。
司会	車を持っているというJさん。非常に車に興味があると伺いましたが、どんな部分に一番興味がありますか。
信州大学J君	やはり、車を走らせたときに伝わるハンドルの感覚、路面の凹凸を避けて自分で車を操るところ、エンジン音と加速感、それらがマッチングしたときはすごく気持ちがいいなと感じます。
司会	小さな頃から車のおもちゃが身近にあったという感じですか。
信州大学J君	トミカとチョロQは集めました。
司会	小さい頃、男の子はトミカを集め始めた後、アニメや戦隊ものなど違う方向に興味に向かってしまうと思うのですが、なぜ、Jさんの興味はずっと車のままだったと自分で思いますか。
信州大学J君	車も色々な種類があって、個性があり、小さい頃は車をずっと運転したいと思っていて、その願いが続いたのだと思います。
司会	実際に自分の車を持ったのはいつですか。自分でお金を出したのですか。
信州大学J君	大学一年のときに、自分で買いました。

司会	自分で買ったというのは、お金を貯めてですか。
信州大学J君	お年玉を18年間使わず、それほど高い車ではなかったのですが、自分で買いました。
司会	でも、初めてそのお年玉を全部使って自分の車を持ったときの気持ちはいかがでしたか。
信州大学J君	最初は、「これが自分の車」という実感が湧かなかったです。
司会	でも、今はどんな存在ですか。
信州大学J君	今は、体の一部です。
司会	ありがとうございます。その隣のIさんも車はお好きのようですね。
信州大学I君	そうです。大学の自動車に関するサークルに入っています。
司会	車のサークルに入っているIさんからすると、車の魅力とはどんなところだと思いますか。
信州大学I君	Jさんも言っていますが、自分が車を操っていると感じた時に自分は喜びを感じられるので、そういう存在だと思います。
司会	Cさんは車をお持ちではないようですが、将来的には車が欲しいと思うことはありますか。
信州大学C君	はい、欲しいなど常々思っています。私の家族の話ですが、父が最近車を買って替え、車を運転している姿を見て、カッコいいなと感じました。自分も父のように車が似合うようになりたいと感じました。
司会	Bさん、車は持っていらっしゃらないようですが、今はほとんど運転していないということですか。
信州大学B君	遠いところに友達と車で行く時に、友達を休憩させる為に自分が運転するということは良くあります。
司会	自分の車が欲しいなど思うことはありますか。
信州大学B君	はい。
司会	どんな車が欲しいですか。
信州大学B君	カッコいい車が欲しいです。マニュアルの車が欲しいですね。
司会	オートマでなくマニュアルの車というのはなぜでしょうか。
信州大学B君	オートマだとギア操作がなく、アクセルだけでは正直運転が面白くないと思うので、マニュアル車が欲しいです。



興味を持たなくてはいけないが、気が進まないのが正直な気持ち。
女性の中では車の話題にはならない。

司会	では、女性にも伺っていきます。Qさん、車をお持ちですね。毎日乗っていますか。
清泉大学Qさん	車は母のものを一緒に乗っているという感じです。ほとんど交通手段は電車なので、あまり運転する機会は少ないですが…。
司会	車は好きですか。
清泉大学Qさん	そうですね、兄の影響もあって興味はあります。
司会	回りの女性で車に興味があるという方はいますか。
清泉大学Qさん	それが、なかなか女性の中ではないので、車の話題にはなりません。
司会	そうですか、ありがとうございます。 Pさん、車を現在お持ちでないようですが、車を今後持ちたいなといったイメージはありますか。
清泉大学Pさん	来年から社会人になりますので、通勤に使うため車は絶対には買わないでほしいです。しかし、運転することが怖く、一人で運転できない状況です。私の住んでいるところは電車も通らず、交通の便が悪いので、車の運転を練習しないではいけません。興味を持たなくてはいけないものですが、ちょっと気が進まないのが正直な気持ちです。
司会	では、素敵な男性に運転してもらって助手席がいいですか。
清泉大学Pさん	そうです、助手席がいいです。
司会	Nさんは車をお持ちですね。実際にどんなときに運転していますか。
清泉大学Nさん	私は今アルバイトを2つしていて、毎日移動手段に使っています。一日合計すると1時間位乗っています。
司会	非常に車がお好きでいらっしゃるということですね。これはいつ位から、どういうことで興味を持たれたのですか。
清泉大学Nさん	きっかけは高校生の時に、通りかかる車のエンブレムがなんでみんな違うのかというのが気になって、エンブレムの車種調べから始まったのです。そのうちに、エンブレムの位置やライトの形が全部違うのだなと思ったところから、車に興味を沸くようになりました。
司会	それは、お友達に話しても理解してもらえなかったのではないですか。
清泉大学Nさん	最初は分かってもらえなかったのですが、友達に、「この車の、この形の、このライトがすごくかっこいい」と話したところ、徐々に友達にも興味が出てきたようで「最近、私も興味を持つようになってきた…」と話してくれました。話題を共有できる友達が増えてうれしいです。
司会	ありがとうございます。 では、Oさん。Oさんは現在車に乗っていらっしゃいますか。
清泉大学Oさん	乗っていません。
司会	どうでしょう、車に乗ることに抵抗はありますか。
清泉大学Oさん	今のところ、日常生活が公共交通機関と、家族や友達の車で事が足りてい

	るので、免許を取ってからまったく運転していません。ですので運転するのが怖くなってしまい、運転をしていない状況です。
司会	続いて女性の方、Lさんお車をお持ちですね。ご自身がメインで乗られている車ですか。どんなときに乗るのですか。
清泉大学Lさん	はい。私がメインで乗っています。今は、学校に行く時、遊びに行く時、買い物に行く時に乗ります。後は、妹の送り迎えで乗っています。
司会	では、車を日常生活の中で当たり前のように運転しているということですね。何か運転している時に困ったこと、危なかったなどということはありますか。
清泉大学Lさん	車が原因というわけではないのですが、新しいところに行くと、方向音痴なのと、標識がよく分からないことで困ったりします。
司会	ますます運転していくことで慣れていくでしょうね。ありがとうございます。 女性のMさんお話を聞かせてください。Mさん、車を持っていらっしゃるんですね。車は好きですか。
清泉大学Mさん	自分の乗っている車だけ好きです。
司会	なぜ、自分の乗っている車だけ好きなのですか。
清泉大学Mさん	姉が就職した時に親に買ってもらった車が、お下がりで私のところに来たのですが、姉が乗る時に一緒に乗せてもらった時から、家にある車の中で一番乗り心地が良く、見た目も一番かわいいと思っています。
司会	見た目は重要ですか。
清泉大学Mさん	はい、フェイスというのか、正面の顔のように見えるところが可愛いので、見た目は重要だと思っています。
司会	女性はそういうところに惹かれたりするのですかね。
清泉大学Mさん	はい、そう思います。
司会	では、これからですね。ありがとうございます。 Aさん、現在車は持っていらっしゃらないようですが…。
信州大学A君	はい、持っていません。
司会	車に興味はありますか。
信州大学A君	車の車種が全然分からないのですが、昔から父親が車が大好きで、よく分からない用語で「ここがすごい」と説明していたことがあり、漠然としてですが、車は好きです。乗るのも好きです。
司会	車が欲しいと思った時、どんなことを基準に買いますか。
信州大学A君	そうですね、車に乗るのが好きなだけなので、走れば何でも良いです。
司会	特にこだわりはなく、とにかく走ってくれれば良いのですね。
信州大学A君	あと、小さい車が好きです。
司会	それはなぜですか。
信州大学A君	実家でよく山へ行っているのですが、ナビがないので知らない細い道に入ってしまう。小さい車の方が進んで行きやすいかなと思って…。
司会	これからどんどん稼いでいただいてがんばって手に入れてください。ありがとうございます。 Fさん。お車はお持ちですか。

信州大学F君	実家暮らしなので、両親の車を結構乗っています。
司会	自分の車が欲しいと思ったことはありますか。自分の車を買うとしたらどんな車が欲しいですか。
信州大学F君	SUVが好きで乗りたいと思っています。社会人になるのでSUVを買いたいと思ったのですが、値段が高いのと、小型車に比べて燃費が悪いため手が出せないと思いました。
司会	やはり、燃費性能も考えますか。
信州大学F君	多少は考えますが、実際は見た目を選ぶと思います。
司会	まずは外観から入るタイプですか。
信州大学F君	そうですね。
司会	でも、そこにカッコ良さがあったり、燃費の良さがあったり、全てがあるのが良いですか。
信州大学F君	はい、全て良いのが一番いいですね。
司会	ありがとうございます。 では、Kさんお話を聞かせてください。Kさんは車お持ちでないようですが、普段は車を運転されますか。
信州大学K君	実家が埼玉なので、埼玉に戻ったときに運転する程度で、免許を取ってから1、2回くらいしか運転はしていません。
司会	車を近々欲しいな、買おうかな、ということはあるですか。
信州大学K君	大学院にいる限りは必要になることはありませんので。就職したら欲しくなるかなと思います。
司会	もし買うとしたら、どんな車が欲しいかという希望はありますか。
信州大学K君	あまり車種に明るくないので、そういったもので選ぼうと思いますが、強いて言えば、好きな色の車があればそれでよいと思います。
司会	ちなみに、好きな色というのはどんな色ですか。
信州大学K君	グリーンです。その色があればどんな形であろうが、大きさをだろが気に入ると思います。



走っていて楽しい、一体感があるという車が少なくなってきた。車を持っていない者の立場とすれば、運転する喜び、楽しさが分りづらい。

司会	今、若者の車離れが進んでいると言われていました。車以外のことに興味が分散してしまい、車に投資するお金があるのなら、自分の趣味に使いたい。趣味が多様化する中で、若者の車離れが進んでいると言われてはいますが、その若者代表の皆さんとして何か感じることはありますか。
信州大学I君	僕が乗っている車は、マツダのロードスターという車で、FRで前にエンジンが乗っていて、後輪駆動をする車ですが、駆動システムのこと、操る楽しさ、そういったことに興味を持っている人が少ない。また、走っていて楽しい、一体感があるという車が少なくなってきたという気がしています。
司会	一体感や走っていて楽しいと感じられる車が少なくなっているのですね。では、最近の車は、どんなところに力を入れていると思いますか。
信州大学I君	今は「燃費の性能」についてCM等で頻繁にアピールしているなという印象を受ける。確かに燃費は大事な要素だと思うのですが、そこに気を取られて実際の走るところはどうかというと、そういう車は無いという気がします。
司会	では、環境と燃費を追求している車もどんどん出てきてほしいけれども、走りの楽しさを追求する車も同じように出して欲しいということですか。
信州大学I君	バランスという面では、最近BRZとか86(ハチロク)だとか、若者のスポーツ嗜好的な車が出てきていて、僕は乗ってみたいと思いますが、メーターが言うてくるんですよ。「この車は急発進しました、もっと抑えてください。」など、そういった指示されてしまうのが面白くないと感じます。助手席に乗っていても、自分の動かしたいように動かせる車が無くなってしまったように僕は思います。
司会	分かりました。ありがとうございます。
信州大学J君	先ほど言っていた「走っていて楽しい車」というのは今少なくなっていて、少し昔に販売していた車の方が今より楽しい車が多いと思う。 しかし、昔の車は維持費がかかってしまう。国は新しい車に乗り換えろと言って、高い税率を設定している。なので、そういう「システムチックな楽しい車」に若者が手を出し難くなっているということも、若者の車離れを加速している僕は考えています。
司会	専門的なことも知っていらっしゃいますね。ありがとうございます。 では、実際、車にそんなに興味もないし、私の周りでも「車、車といっている人がいないわ。」という方の中で、もうちょっとこうすれば車にみんな興味が出るのではという意見をお持ちの方いらっしゃいませんか。
信州大学C君	先程から、持っている人と持っていない人の話を聞いていて思うのですが、車を持っていない者の立場からすれば、運転する喜び、楽しさが少し分りづらいところがあります。車を選ぶ時に、見た目や燃費など目で見分けるものを重視してしまう傾向があると思います。車に乗っている人は走っていて楽しいと言うのですが、車を持っていない人にはそういう事が理解できず、車を運転す

	<p>る機会が減ったのかなと思います。</p> <p>交通機関が発達したこともあり、実際に車を運転する機会が減ったので車離れが起きてしまったのかなと思います。</p>
司会	<p>女性の方でしょうか。Nさんいかがですか。ご自身はとても車が好きだとおっしゃいますが、若者の車離れについてどんなことが原因だと思いますか。</p>
清泉大学Nさん	<p>私は3姉妹で、1人1台ずつ車を持っていて、親も1台ずつ持っているのですが、若者が車を必要としていないということを、実感していません。</p> <p>東京にいる友達に車を持つ気がないのか聞いたのですが、東京では車を置く場所がないとか、興味がないとかではなく、電車があるから車が必要でないという答えが返ってきた。若者が今東京に出ていってしまうので、そこで興味があっても車がなくても生きていけるから持たないという人が多いのかと思いました。</p>
司会	<p>必要でなければ興味もでないということになりますかね。</p>
清泉大学Nさん	<p>聞いてみると、「車は欲しいのだけど…」と言っていたりするので、興味がないとか、車はいらないと言っているわけではないですね。</p>
司会	<p>では、皆さん例えば、すごく太っ腹な社長さんから、「車を1台あげましょう。」もしくは、「100万円あげましょう。」と言われた場合、どちらを取りますか。車を取らないとしたら、100万円をどんなことに使いたいかということ伺いたいと思います。</p>
信州大学 D 君	<p>迷わず車を選びます。完全に遊び目的という感じですが、遠出して皆でドライブして遊んだりしたいので車を選びます。</p>
司会	<p>では、車以外でどんなことに使用しますか。</p>
信州大学 D 君	<p>車以外ですと、親孝行のため、両親を温泉に連れて行きます。</p>
司会	<p>この中で、車より自分の趣味に使いたいから100万円が欲しいという方は挙手をお願いします。</p>
<p>～ 多数が挙手 ～</p>	
司会	<p>結構いらっしゃいますね。では、車よりどんなことに興味があるのでしょうか。</p>
清泉大学 O さん	<p>私は旅行が好きなので、旅行したいと思います。お金が貯まったり、誰かからもし本当に100万円が貰えるのであれば、車に使うよりも旅行に使いたい。やっぱり自分の興味のあることに使いたいと思います。</p>
司会	<p>Hさんいかがですか。</p>
信州大学H君	<p>僕は生活費に充てたいです。アルバイトをしてもお金が全部生活費に消えていってしまう。遊ぶお金が無いので、100万円は生活費に充て、遊ぶお金を作りたい。車は持っていますけれども、持っていないを前提にしてもやはりそうなります。</p>
司会	<p>Eさんは釣りが趣味のようですが、釣り道具ですか。</p>
信州大学H君	<p>やはり釣竿も欲しいですし、後は、生活、晩ご飯をリッチにしたい。調理器具も専門的なものが欲しいですね。圧力釜があればもっと料理が楽しくなりますし、美味しいご飯が炊けると思います。</p>
司会	<p>まずは、衣食住の食からということですかね。ありがとうございます。</p>



最近の車はデザインが似たものが多い。誰とも同じにならないデザインのカッコいい車が良い。

司会	もしこれから自分が車を持つとしたら、こういう車だったら欲しい、こんな車だったらすぐにでも欲しいというような、「私の考える魅力ある車というのはこんな車です」というご意見ありましたら是非いかがでしょうか。
清泉大学Qさん	最近の車はデザインが似たものが多いと思うので、本当に誰とも同じにならないデザインのカッコいい車が良いと思います。私が将来いつか乗りたいという車は、フォードのマスタングという車ですが、そういうスポーティなカッコいい車が良いです。
司会	女性の中でも、カッコよい車にも憧れがあるということですね。 では、こんな車がいいなあ、これは魅力的だなあと思う車はありますか。
清泉大学Lさん	私は、あまり自分の車以外の車を運転したくないのですが、修理や車検の時は、仕方なく他の車を運転しなくてはならない。車検に出さなくて良い、代車に乗らなくてもよい車が欲しいです。
司会	すごい夢ですね。
清泉大学Lさん	持って行かなくても車検のできる車があれば良いと思います。走っている間に悪い箇所が分かって、そこだけ「ちょちょっと」直せる、そんな車が欲しいです。
司会	そんな車は出ますかね。しかし夢は夢ですよ。女性はそういった部分をちょっと煩わしいと感じるところがありますからね。



コーヒー一杯飲めるくらいの気軽さがあつたら入り易い。
同姓の方が話しやすいというイメージがある。
足を運びやすくなるような仕掛けがあればと良いなと思う。

司会	販売店に自分で実際に足を踏み入れたことがあるという方いらっしゃいますか。
～ 多数が挙手 ～	
司会	結構いらっしゃいますね。では、Jさん。実際に自分で車を買に行かれたということですか。
信州大学J君	買ったのが中古車だったので、車が壊れた時とか、調子が悪い時にディーラーに持って行って、整備をしてもらいました。
司会	その時の販売店に入った時の気持ちとか、雰囲気はいかがでしたか。
信州大学J君	そういう場所には慣れていないので、話づらい雰囲気はありました。ただ、ディーラーの方に優しく声を掛けていただいたので、すごく話しやすかったというのは覚えています。
司会	女性でも「こんな販売店があると入りやすいのになあ」というふうに、実際にお店に入られた方も、入られてたことがない方も、そんなご意見があれば聞かせていただきたいのですが。

信州大学G君	答えになっていないかもしれないのですが、販売店に行くと車を買わなくてはいけないといったイメージがありますので、気軽に行けない感じがします。コーヒ一杯飲めるくらいの気軽さがあつたら入り易いと思います。
司会	確かにね、そんなに簡単に衝動買いきるような物ではないので、敷居が高いというイメージはありますか。
信州大学G君	販売店を見ると高級車が飾ってあつたりして、入りづらいなという印象はあります。
司会	車本体の魅力プラス販売店の魅力もあると思いますが、車本体以外の魅力というのは。例えば、スタッフの雰囲気だったり、サービスだったり、「こんなところがこうだと良いな」というご意見があればお聞かせください。
清泉大学Pさん	私はまだ行ったことがありませんが、同姓の方が話しやすいというイメージがありますので、女性の店員さんを増やして欲しいです。美容の話など他の話をしつつ一緒に車を見ることが出来れば安心できるのかなと思います。
司会	4月から販売店で働くということですが、どんな販売員を目指したいですか。
清泉大学Nさん	面接の時も言ったのですが、販売店には女性が一人で入り難いという印象があります。私自身一人で行ったことはないのですが、女性が一人でも「買い物ついでに車を見ていくわ」と言って車屋さんに寄っていけるような販売店を目指せたらと感じています。又、その力になれたらと思っています。
司会	もうちょっと突っ込ませていただきたいのですが、その女性がフラツと立ち寄りたいと思うような販売店は、具体的にどんなイメージですか。
清泉大学Nさん	例えば、来店していただいた女性にシャンプーをプレゼントするというような、女性が喜びそうなアイテムと車を関連付けられたらと思っています。
司会	確かに男性にはシャンプーはどうしてもよくても、女性は気になりますものね。
清泉大学Nさん	以前、販売店のブログを見たのですが、その販売店では、車の形のアイシングクッキーを作って、お客様に配布していました。私も行きたいと思いましたし、女性はもちろん、男性や子供にも喜んでもらえるかもしれないので、素敵だなと思いました。
司会	車本体の魅力と何か付加価値を付けることで、販売店に足を運んでもらいたいということですね。
清泉大学Nさん	足を運びやすくなるような仕掛けがあればと良いなと思います。
司会	C君いかがですか。
信州大学C君	デパートで買い物帰りに、実物を見て乗れたりするのが一番効果的だと思うのです。色々な条件で無理だと思うのですが、そういう雰囲気ができればよいのではと私は思います。寄り道みたいに寄れる感じがあればよいと感じます。
司会	先程のシャンプーの話もありましたが、男性も女性も車だけでガチガチに来られるよりも、ワンクッションあつた方が何となく入っていき易いということですか。



車という大きな機械、物体を自分で操作しているということに責任を持つべき。

自動運転を使える場所などを制度化した方が良いのでは。

司会	<p>今日は色々皆さんに伺っているのですが、その他に、事前アンケートの中では、交通安全・環境・運転マナーの部分も伺っています。</p> <p>長野県の運転マナーが都会よりも悪いのではとお答えになっている方がいるのですが、いかがですか。</p>
信州大学A君	<p>交通量が多いから仕方がないのかもしれませんが、突然割り込んできて急ブレーキを掛けたり、無理な運転をしている人が多いと感じたことが何回かあります。</p>
司会	<p>Cさん、長野県民の運転マナーはどうだと思いますか。</p>
信州大学C君	<p>私は都会の方が悪いと考えています。赤信号で突っ込んできたり、コンビニで通り抜けをしたりとか、そういうのを都会の方がよく見かけるとしています。</p>
司会	<p>マナーは皆さんに守っていただきたいですね。特に高齢者の逆走が最近多い。皆さんもニュースなどで目にしていると思いますが、怖いですね。</p>
清泉大学Qさん	<p>私の友達もつい最近逆走に出くわしたという話をしていたので、高齢者の方の運転が危ないかなというのは気になっています。</p>
司会	<p>ある年齢になると運転免許返納の代わりに様々なサービスが受けられる制度もあります。高齢者の事故を無くすために、ご意見があれば聞かせてください。</p>
清泉大学Qさん	<p>自動運転車の開発が進んでいるというニュースを目にするのですが、そういう車が増えたら逆走などの事故も起こらなくなるのかなと感じています。</p>
司会	<p>今、自動運転の車の話が出ましたが、自動運転車の安全が心配だという方が何人かいらっしゃいました。この自動運転車について、どんなふうに思うかご意見がありましたら伺いたいと思います。Aさん、車の性能が向上した反面、安全性がちょっと心配だとおっしゃっていますが…。</p>
信州大学A君	<p>最近、自動化のニュースを色々見るのですが、どこかの自動ブレーキの実験で止まりきれずにぶつかってしまったとか、名古屋の方で自動運転の実験中にぶつけてしまったという話を聞くと、まだ信頼できる技術ではないと感じます。</p>
司会	<p>もし、自動運転車が出たら買いますか。</p>
信州大学A君	<p>そうですね、信用はできないです。10年、20年後技術が進歩して、自動運転で事故は一切起きないというようなPRがメーカー側で出来るようになれば乗るかも知れないです。</p>
司会	<p>今年は東京モーターショーで随分取り上げられていましたが、国も2020年のオリンピックまでに何とか実現できないかという話もあるようですが…。この自動運転、若者の皆さんにはどのように映るのか。ご意見をお聞かせください。</p>
信州大学E君	<p>遠出をするので、帰りの運転がとてつらい時があります。眠い時、体調が悪い時、自動運転があれば寝て帰れるということがありますので、安全な自動運転車を出して欲しいです。</p>

司会	女性の皆さんどうですか。私は女性ですので、良いな、あればほしいなど思いますが…。
清泉大学Mさん	私は、自動運転はあまり賛成ではないです。脳が退化すると思います。でも、逆走してしまう高齢者の方とか、本当に必要な方には良いかもしれませんが、運転することが楽しいという人や、若い人は自動運転に頼る必要がないと思う。一番は車という大きな機械、物体を自分で操作しているということに責任を持つべきだと思うので、自動運転はあまり賛成ではないです。
司会	では、車が大好きでお年玉で買ったという、Jさんは自動運転をどのように捉えていますか。
信州大学J君	僕は賛成です。自動運転というのは、E君が言ったように運転が辛い時があるので、全自動でなく、そういう時にだけ使える自動運転のシステム。あくまで人間が運転の責任を持った上で、サポート的な立場の自動運転システムがあればそれはすごく賛成です。
司会	それは、完全な自動運転ではなく、選択できるような機能があると良いなということですか。
信州大学J君	そうです。自分で車を操りつつ、補助的な役割で自動運転を使うやり方が僕はすごく良いなと思います。
司会	ほかにどうですか、若者の目から自動運転はどのように映るのでしょうか。
信州大学F君	先程のJ君の意見と同じかもしれませんが、全部自動にすることは多分厳しいと思います。運転が好きで運転したい人もいるので、例えば、自分の好きな時に自動モードに切り替えられるような感じ。また、2車線あれば1車線は自動の車のみ通行可にするといった形の制度を作らないと実現は厳しいかと感じます。
司会	車以外の整備もしていかないとだめということですね。 中山先生はこの自動運転車はどのようにお考えですか。
信州大学 中山准教授	自動運転は高速とかインフラが整備されたところでは有効だと思っておりま す。是非開発を進めていきたいと思っています。しかし、一般道では人が飛び 出してくるとか、色々な状況があるので自動運転は難しいと思います。ただ、私 個人の意見としては、自動運転は実現して欲しいと思っています。
司会	I君いかがですか。
信州大学I君	車に乗せられている人というのが多いというイメージがあります。究極は自動 運転だとか、支援システムだとか、人間が車を運転しているという、人間が主 役だということで車の価値観が出てくると思う。そういうところを大事にした車 が出てくれば、すごく乗りたいと思います。



大人になったらカッコいい車の助手席に好きな人を乗せたい。
結婚して子供を生んだ時に、安心して歩道を歩ける車社会を。

司会	では、協会役員の皆様、学生の皆さんにもう少し聞いてみたいということがあればお願いいたします。
協会 仁科副理事長	色々なお話しを聞かせていただきありがとうございます。先程から聞いていると、皆さんの恋愛の場、出会いの場におけるツールとして、車が、料理セットや釣り道具に負けてしまっている感じがするのですが、極端に言えば、昔は男性にスポーツカーやオープンカーで迎えに来られたら、つい乗ってしまうとか、カッコいい車で迎えに来て欲しいといったことがありましたが、みなさんはどうですか。
司会	いかがでしょう。女性の皆さん、カッコいい車で迎えに来られたら乗りますということはありますか。
清泉大学Pさん	私は運転しないですけども、助手席に乗るのは好きなので、男性が運転している姿はカッコいいと思いますし、スポーツカーやオープンカーは助手席に乗りたくと思います。男性には運転をどンドンして欲しいです。
司会	男性の皆さんの中で、「車はモテるためのツールの一つ」という考えの方がいましたらお願いします。
信州大学G君	私は彼女がいないのですが、将来的にはおっしゃるとおり、カッコいい車の助手席に女の子を乗せたいですね。
司会	やはり、そういう時にはカッコいい車でと考えますか。
信州大学G君	見栄ではないですが、カッコいい自分でいたいという願望はあります。
司会	デートに行く時、自転車の後ろに乗ってというのではなく、車でという理想はありますね。
信州大学G君	自転車の後ろも非常に良いのですが、やはり、大人になったら車の助手席に乗せたいと思います。
司会	男性の皆さん、カッコいい車で女性を迎えに行きたいと思っていらっしゃる方、挙手をお願いいたします。
～ 全員が挙手 ～	
司会	では、女性の方、男性に迎えに来てもらえるのであれば、カッコいい車がいいという方は手を挙げてください。
～ 多数が挙手 ～	
司会	そうでもないという方がお一人いらっしゃいますが、やはり車は恋愛には必要なようです。その他、理事の皆さんいかがでしょうか。これだけは聞いておきたいということがあればお願いします。
協会 宇都宮理事長	先ほど自動走行という話があったのですが、人に衝突しても歩行者が怪我をしない車というのが出来たら興味がありますか。作ってみたいとおもいますか。要するに、ぶつかっても車が凹んで人が怪我をしないという、そういった素材で開発した車に興味があるかをお聞かせいただければと思います。
司会	これは、車好きなJさん。

信州大学J君	<p>僕は、ぶつかっても怪我をしないということ自体は大事だと思うのですが、やはり車が好きなので、車の動きを制御して事故を阻止したいという考えがあるので、車のボディーではなく、車を操って事故を防ぐということの方が僕は興味があります。どちらかという、そちらのシステムを普及させた方が効果はあると僕は思います。</p>
宇都宮理事長	<p>私がしたかった質問は、車と歩行者がぶつかってしまった、あるいは車と自転車がぶつかってしまった、そういった場合に車自身が衝撃を吸収して、歩行者の方、自転車の方は怪我をしないという車のことです。そのような車や素材に対して興味はありますかということです。</p>
信州大学J君	<p>興味が無いわけではないです。それが普及したら事故による怪我とか死亡率が下がると思うので、すごく効果はあると思います。</p>
司会	<p>女性の方、Oさんいかがですか。</p>
清泉大学Pさん	<p>私が運転にあまり気が乗らない大きな理由の1つに、事故を起こしたときのリスクがあるので、そのお話は大変興味深いと思います。</p> <p>結局、事故を起こした時は、実際どっちが悪いにしても車と歩行者であれば運転手が責任を多く取らなければならなくなるので、車が衝撃を吸収できるということは良いことだと思います。</p>
司会	<p>ありがとうございます。車を運転する方ではなく、歩いている方とか、自転車を運転する立場の方であったならば、いかがでしょうか。</p> <p>つまり、私たちが歩いたり、自転車に乗っていたりした時に、車は非常に便利ですが、走る凶器になることもありますよね。その時に、衝撃を吸収してくれるような金属があったとしたら、歩行者側、自転車側としてはどうでしょうか。</p>
清泉大学Lさん	<p>安心して歩けるのかな。自分が結婚して子供を生んだ時に、歩道を歩いても突っ込んでくる車がいた場合、そういう車があれば重大な事故にならないので安心かなと思います。安全な車社会を目指してほしい。</p>
司会	<p>小学生の登校の列に車が突っ込んだとか、本当に信じられないのですが、ブレーキとアクセルを踏み間違えたとか、そういう事故が多いですから、もしもの時のためのそういった車があればいいなあとも私も思いました。</p>
協会 長澤理事	<p>僕が皆さんの年齢だったのは40年前ですが、その頃の関する考え方が皆さんと共通していると思った部分と、少し変化していると感じた部分が正直ありました。私の会社は日産ですが、例えばセレナは「モノより思い出が大事」という宣伝をやっていました。車選びをする時に、「彼女のためにカッコいい車に乗りたい。」「友達と思い出を作るために車を買う。」という思いで車選びをしていた。もちろん乗っていて楽しい車を選ぶというのもありました。その辺を皆さんと比較すると、時代が変わってきているのかなという印象を受けました。</p> <p>自動運転についてですが、先程、中山先生がインフラの整った高速道路には有効ではというお話をされました。一般道についても、例えば飛び出し事故の多い交差点などに情報機器を設置して、それを車の方で受信する、ブラインドになった所では、その危険を察知して止まるという開発も進んでいます。</p> <p>事故というのは人を不幸にしてしまいます。我々は、車の販売を通じて皆さんの生活を豊かにするために生業をやっているわけです。その生活を豊かにし</p>

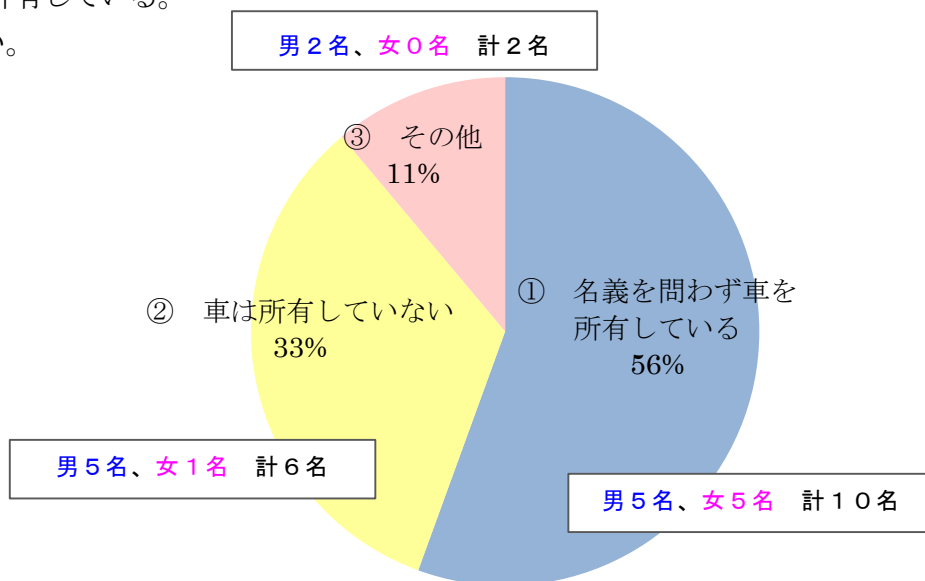
	ていくための技術は、そこまで進んできていると思っております。
中山准教授	一つだけ質問が皆さんにあります。今年、東京モーターショーがあったのですが、行かれた人はいますか。
～ 1名が挙手 ～	
中山准教授	先程、一人販売店に行くと買わされる感じがするとか、色々あったと思うのですが、是非、東京モーターショーに行って、車のみならず、関連した技術もありますので、そういった技術を見て、未来の車社会を感じてくれればよいかなと感じました。
司会	それでは、予定の時間となりましたので、ここでユーザーの意見を聞く懇談会、意見交換を終了させていただきたいと思います。

VI ユーザーアンケート

このアンケートは、懇談会前にユーザー（大学生）18名の皆様に“事前アンケート”としてご回答いただいたものです。参考にして下さい。

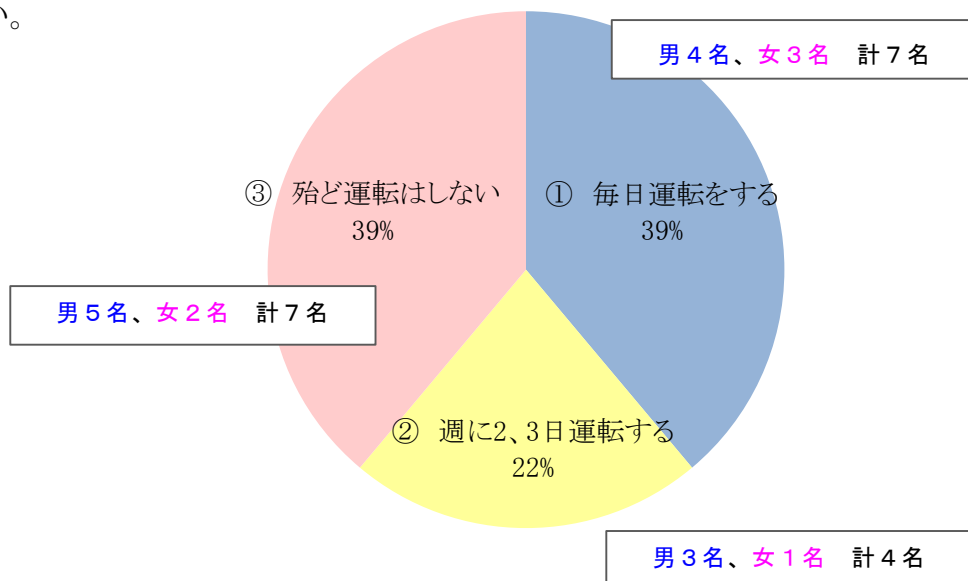
(1) あなたは車を所有していますか。

- ① 名義を問わず車を所有している。
- ② 車は所有していない。
- ③ その他。



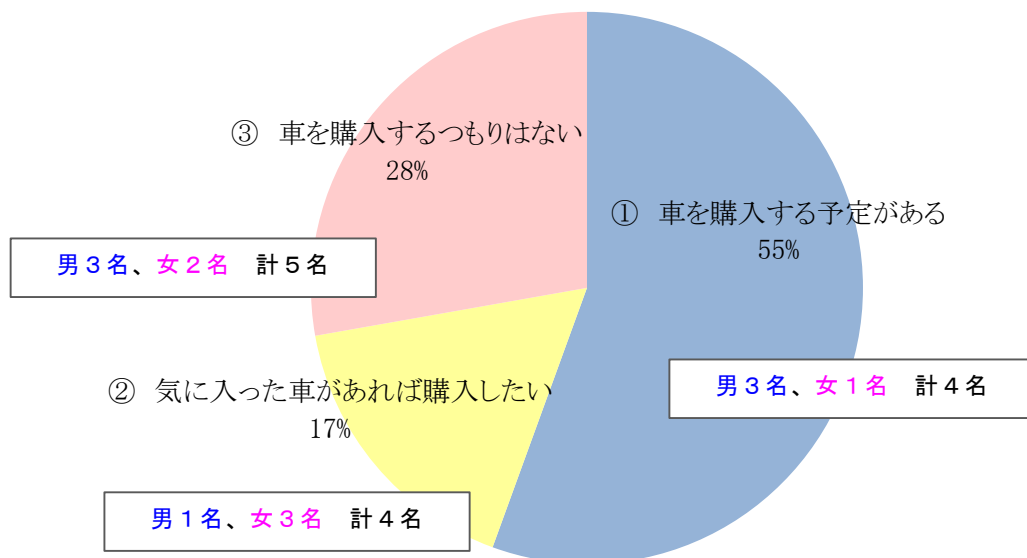
(2) あなたは日頃車を運転していますか。

- ① 毎日運転をする。
- ② 週2、3日運転する。
- ③ 殆ど運転はしない。



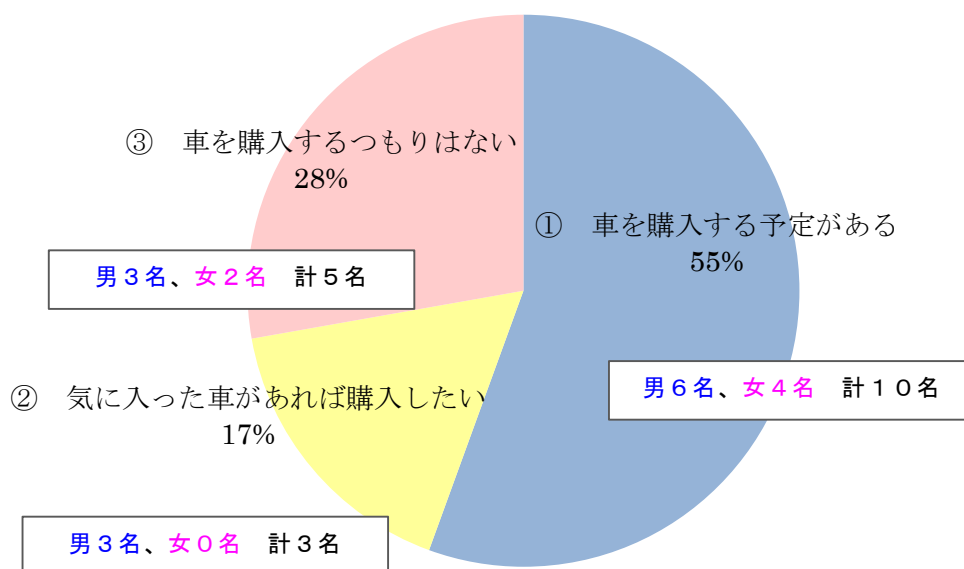
- (1) で①と答えた方にお聞きします。
 (3) 所有している車について教えてください。

- ① 今の車に満足している。
 ② 今の車に不満がある。
 ③ その他。



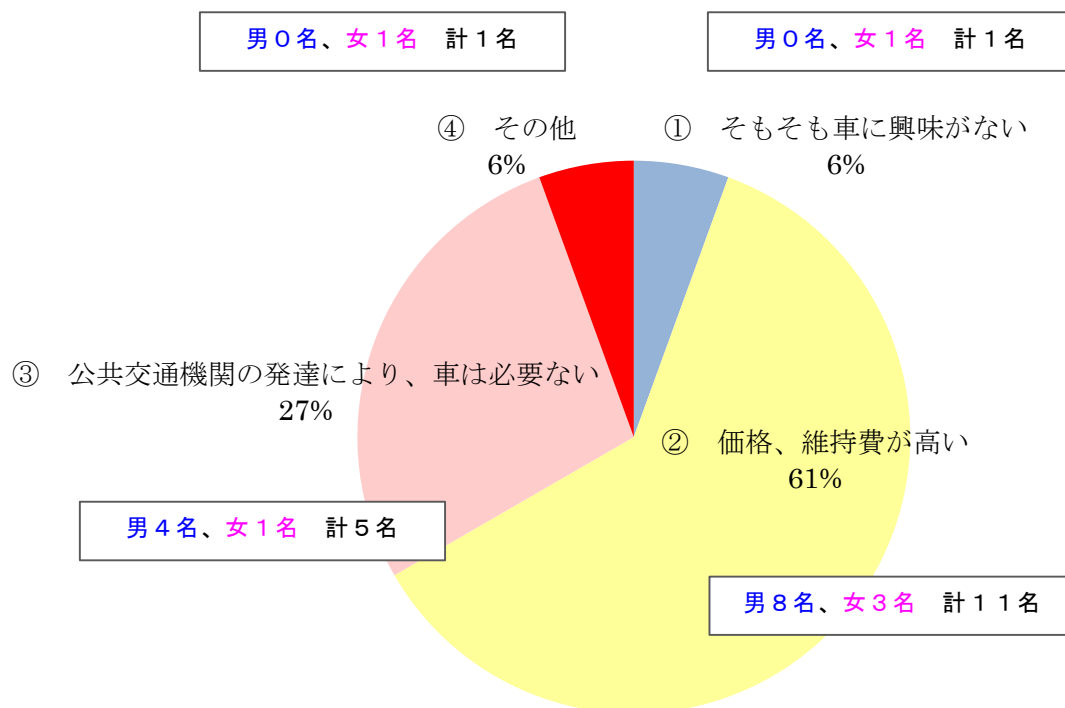
- (4) 近い将来、車を購入する予定がありますか。

- ① 車を購入する予定がある。
 ② 気に入った車があれば購入したい。
 ③ 車を購入するつもりはない。
 ④ その他。



(5) 若者の車離れが起きる理由は何だと思いますか。

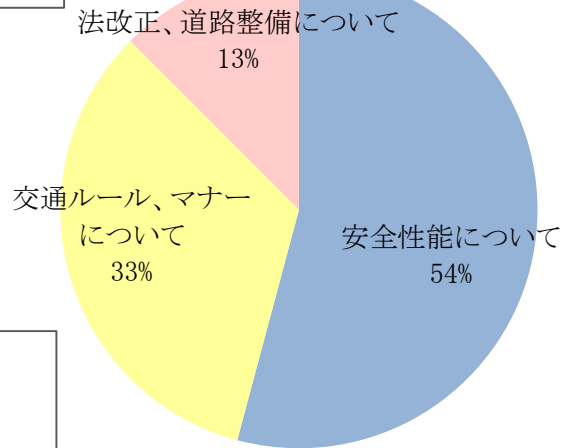
- ① そもそも車に興味がない。
- ② 価格、維持費が高い。
- ③ 公共交通機関の発達により、車は必要ない。
- ④ その他。



(6) 交通安全、環境保全、その他自動車に関して感じることを教えてください。

《 交通安全 》

- ・道路標識がわかりづらい。
- ・違反車両のさらなる厳罰化

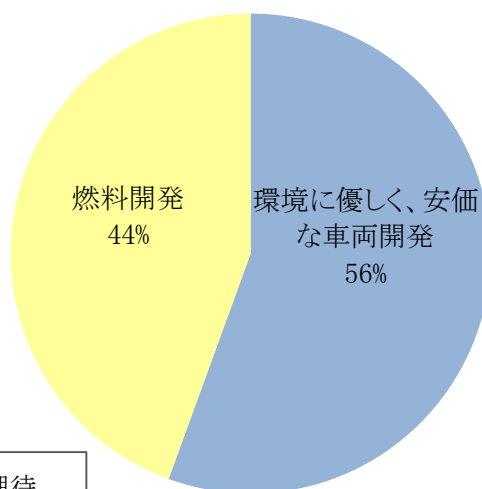


- ・自動運転車の安全性が心配。
 - ・自動運転車に伴う、運転手の安全に対する意識低下が心配。
 - ・車の性能が向上した反面、安全性が心配。
- etc.

- ・地方ほど交通マナーが悪い。
 - ・携帯電話を使用しながらの運転。
 - ・高齢者の逆走。
- etc.

《 環境保全 》

- ・電気自動車のさらなる普及を望む。
 - ・環境に配慮した車は、価格が高い。
 - ・環境に優しい車かどうか実感しにくい。
 - ・環境性能の追求によって、走る楽しさを犠牲にしないで欲しい。
- etc.



- ・バイオ燃料を使用した車両開発に期待。
 - ・水素燃料使用車の普及は難しいと思う。
- etc.

VII 付則資料

出席者の詳細は以下のとおりです。

(1) ユーザー 17名

信州大学工学部 11名、清泉女学院大学・短大 6名

(2) オブザーバー 1名

信州大学工学部 中山 昇 准教授

(3) 協会役員 12名

理事長	宇都宮 進 一	長野トヨタ自動車(株)	代表取締役社長
副理事長	仁 科 良 三	(株)ホンダカーズしなの	代表取締役社長
副理事長	和 田 晶 宜	(株)長野ダイハツモーターズ	代表取締役社長
理事相談役	宇都宮 保	長野トヨペット(株)	代表取締役社長
専務理事	上 原 英 二	(一社)長野県自動車販売店協会	専 務 理 事
理 事	増 田 勝	(株)ホンダカーズ長野中央	代表取締役会長
理 事	関 本 一 男	長野三菱自動車販売(株)	代表取締役社長
理 事	足 立 英 志	長野日野自動車(株)	代表取締役社長
理 事	長 澤 一 臣	松本日産自動車(株)	代表取締役社長
理 事	塚 田 哲 郎	長野ヤナセ(株)	代表取締役社長
監 事	降 旗 憲 治	日産プリンス松本販売(株)	代表取締役社長
監 事	小 澤 隆	小澤隆税理士事務所	税 理 士

(4) 会員 3名

須田 邦雄	長野ダイハツ販売(株)	代表取締役社長
坂井田 守章	トヨタカローラ南信(株)	常務取締役
柴田 泰宏	関東三菱自動車販売(株)	甲信営業本部長

(5) 司会進行 1名

SBC信越放送(株) 中澤佳子アナウンサー

(6) 記者 1名

日刊自動車新聞社関東支社 秋山 淳

(7) 協会事務局 6名

合計 41名